

熊野遺跡(深谷市)

 文化財詳細情報 閉じる

遺跡番号	63-017
遺跡名	熊野遺跡
よみがな	くまのいせき
所在地	深谷市岡部岡千手堂、熊野、内出、新田 外
種別	
時代	
立地	台地上
遺構概要	竪穴住居跡、掘立柱建物跡、大溝
遺物概要	土師器、須恵器、埴輪、紡錘車、鉄器、銅製帯金具
備考	県内でも最大級の奈良・平安時代の集落址

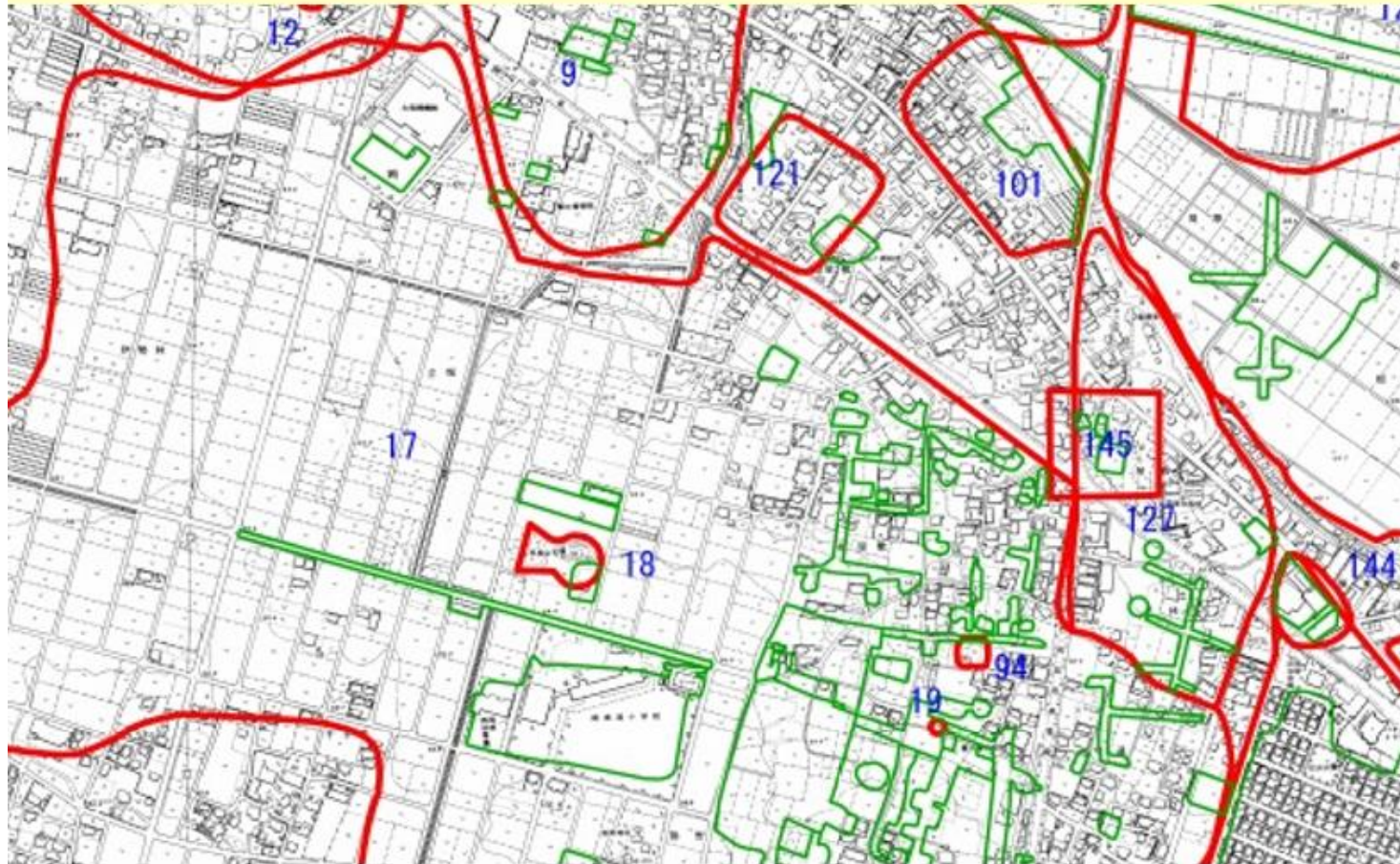
発掘調査記録

リンクをクリックすると発掘調査詳細情報のページを開きます。

- 1995年06月01日～1995年07月31日
- 1997年08月28日～1997年09月19日 (第114次調査)
- 1997年10月27日～1997年11月20日
- 1999年04月26日～1999年05月31日
- 2006年04月11日～2006年04月26日

遺跡マップ/17が熊野遺跡のエリア/ちなみに101は中宿遺跡、127は岡遺跡、145は岡廃寺のエリア

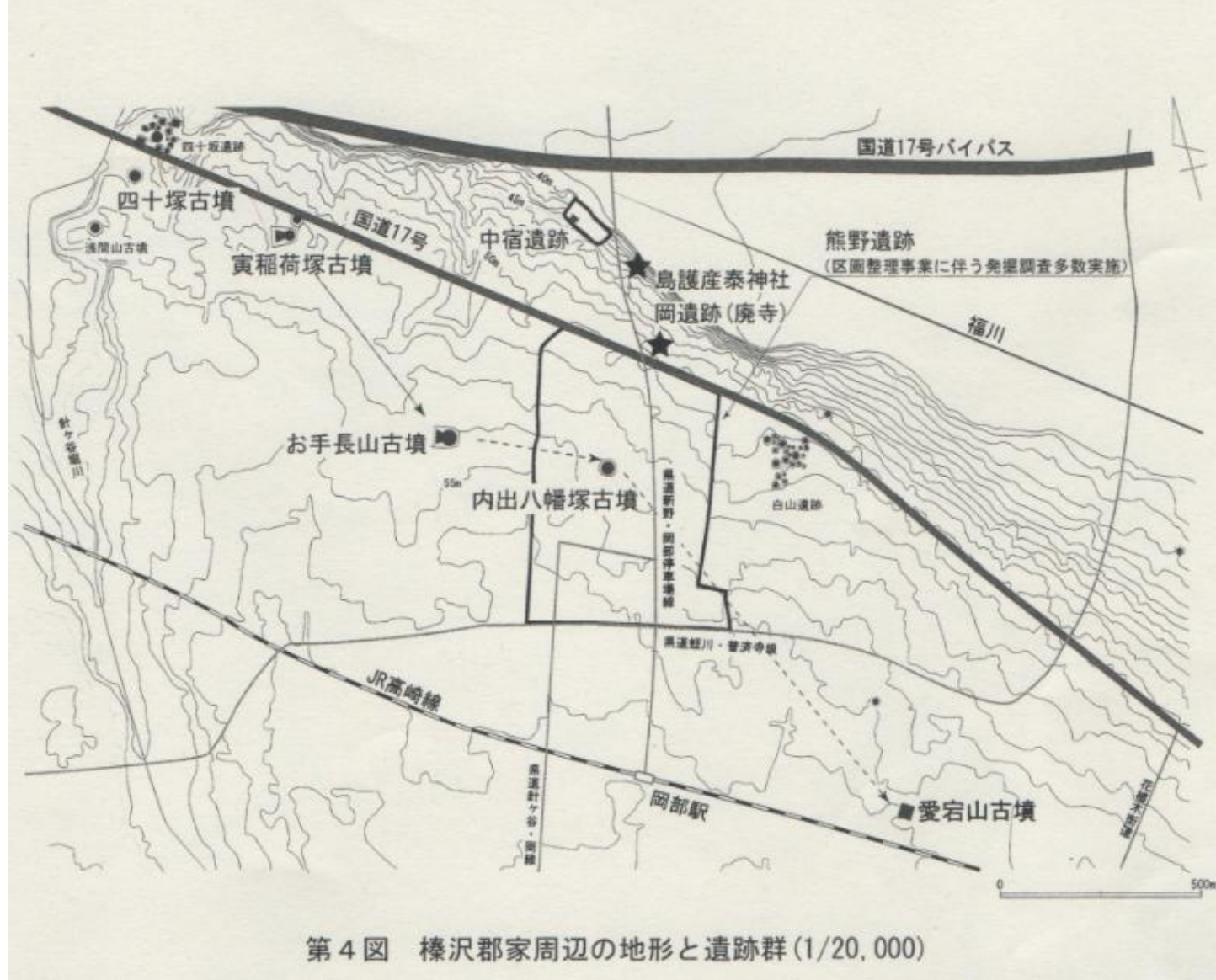
深谷市(旧岡部町)



埼玉文化財ナビ より

※ 熊野遺跡のエリアは18(お手長山古墳)の東側(図の右手)に展開しており、17と表記された範囲は最近発掘されたエリアということのようだ

この図に記されている熊野遺跡(区画整理事業に伴う発掘調査多数実施)の範囲がお手長山古墳の東側のエリアのようだ



正面前方の木々の辺りが遺跡マップの18のお手長山古墳



写真はその左手17のエリアで熊野遺跡の一部のようだ



今は全面畑地となっている



振り返って見ると前方は岡部西小学校



参考ホームページ

<http://paralleli.life.cocan.jp/kofunblog2/?p=3316>